

京成線で行く 佐倉城跡巡りコース

京成大佐倉駅

↓ 徒歩15分

① 本佐倉城跡

↓ 徒歩15分

京成大佐倉駅

↓ 京成電鉄 約2分

京成佐倉駅

↓ 徒歩 20分

② 佐倉城跡

↓ 徒歩10分

③ひよどり坂・武家屋敷

↓ 徒歩 15分

京成佐倉駅

↓ 京成電鉄 約6分

京成臼井駅

↓ 徒歩 15分

④ 臼井城跡

↓ 徒歩8分

⑤ 臼井田宿内砦跡

↓ 徒歩10分

⑥ 謙信一夜城跡

↓ 徒歩3分

京成臼井駅

本佐倉城跡



本佐倉城は、房総を代表する武家である千葉氏の新たな本拠地として戦国時代に築かれた城です。

文明年間(1469~1487)に築城され、戦国時代の約100年間、下総の政治・経済・文化の中心地でした。

城は、印旛沼を臨む場所に立ち、南北2km、東西1kmの巨大城郭です。城跡は佐倉市と酒々井町にまたがって残っており、国指定史跡、続日本100名城に選ばれています。



佐倉城跡



佐倉城は、江戸時代初めに佐倉の領主となった土井利勝によって築かれた近世城郭の代表例です。有力な譜代大名が城主となり、中でも堀田氏が長く城主を務めたことで知られています。

城は、印旛沼に注ぐ鹿島川を臨む台地の先端に築られました。城内の建物は残念ながら明治時代の初めに取り壊されてしまいましたが、土塁・水堀・空堀など城全体の遺構が良く残っており、日本100名城の一つに選ばれています。



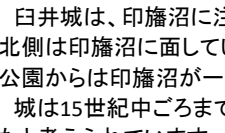
ひよどり坂は最近インスタスポットとして注目を集めている美しい竹林に囲まれた古径(こみち)です。江戸時代から変わらないこの坂は【サムライの古径】と呼ばれています。



関東最大級の武家屋敷群は、城下町の面影をいまに残す土塁と生垣に面して【旧河原家住宅】【旧但馬家住宅】【旧武商家住宅】の3棟が公開されています。



臼井城跡



臼井城は、印旛沼に注ぐ手繰川と鹿島川に挟まれた台地の北に位置し、北側は印旛沼に面しています。現在、城跡は臼井城址公園として整備され、公園からは印旛沼が一望できます。

城は15世紀中ごろまでに、千葉氏の一族である臼井氏の居城として築かれたと考えられています。戦国時代の後半には、千葉氏の重臣であった原氏が代わって城主となりました。

戦国時代には、2度の大きな合戦の舞台となった城で、2度目の合戦では戦上手で知られる上杉謙信の猛攻に耐えた城として知られています。



臼井田宿内砦跡



臼井田宿内砦跡は、臼井城の守りを固めるために築かれた支城の一つで、臼井城の南側に位置しています。臼井城は、1度目の合戦の後に城が改修・拡張され、急速に大規模な構造を持つ城へと造り替えられたことで知られています。

都市化が進む中、支城の多くは失われてしまいましたが、この砦跡は唯一の現存する支城として高く評価されています。

城の拡張が進み、防御力が向上したことで、謙信を打ち破ることができたのではないかと推測されています。

謙信一夜城跡



臼井城跡から南に約1.2km離れた場所にある一夜城公園内に碑があります。上杉謙信が、臼井城を攻めるための拠点の築いた場所として伝わっています。発掘調査によって、周囲に空堀・土塁を持つ四角の小規模な城郭があったことが判明し、伝承と矛盾しない結果となりました。

佐倉城跡巡り【本佐倉城跡・佐倉城跡・臼井城跡・謙信一夜城公園】



城名	形態	築城	主な城主	遺構	所在地	最寄駅	備考
1 本佐倉城 (国指定史跡)	連郭式山城	文明年間 (1469~1489) ※所説アリ	千葉輔胤	曲輪、土塁、 空堀	大佐倉1568ほか 酒々井町本佐倉字城の内	京成電鉄 大佐倉駅 徒歩10分	続日本100名城 駐車場・トイレあり(酒々井町側) 現在、酒々井町が資料館を建設中。
2 佐倉城跡 (市指定史跡)	連郭式山城	慶長16(1611)年~ 元和2(1616)年か	土井利勝 堀田氏	曲輪、土塁、 空堀	佐倉市城内町(官有無番地)	京成電鉄 京成佐倉駅 徒歩20分	日本100名城 城址公園及び歴博。 連隊の遺構もあり。
3 臼井城跡 (市指定史跡)	連郭式山城	築城時期不明	臼井氏 原氏	曲輪、土塁、 空堀、土橋	佐倉市臼井619-1	京成電鉄 京成臼井駅 徒歩15分	公園(駐車場あり)

城名	形態	築城	主な城主	遺構	所在地	最寄駅	備考
4 臼井宿内砦		築城時期不明		曲輪、土塁、 空堀	佐倉市臼井田808	京成電鉄 京成臼井駅 徒歩約8分	公園(駐車場あり)
5 謙信一夜城公園		築城時期不明			佐倉市王子台3-12-5	京成電鉄 京成臼井駅 徒歩3分	公園